

みずみずしい風 きたる

大竹駅

「TWILIGHT EXPRESS瑞風」が山陽本線を運行した。大竹駅を13時38分に通過し、大竹名産の手描き鯉のぼりでもてなした。



手描き鯉のぼりでおもてなし

6
26

凛々しい姿が登場



講師のバーカーさん。スライドを利用しながら、イギリスについて講演。

7
1



楽しく講師に質問

多文化共生は まず知ることから

ギャラリーおおたけ

外国の文化や歴史などを理解する機会として、大竹国際交流協会が国際理解講演会を開催し、51人が参加した。イギリス出身のエリオット・バーカーさんが「イギリスの文化と生活」をテーマに講演。イギリスの文化や歴史、学校生活など、クイズを交えながらの講演で、参加者は、イギリスの文化に触れた。

地域全体で取り組む 青少年の健全育成と 社会を明るくする運動

アゼリアホール

青少年の健全育成や社会を明るくする運動を地域全体で取り組むことを目的に開催された市民のつどい、市内の各団体から414人の参加があった。

厚生保護女性会による「ひまわりの譜」の合唱に始まり、広島県警察本部の中岡講師による「スマートフォンの適切な利用と被害防止」をテーマにした講演、市内各中学校生徒の意見発表と盛りだくさんの内容で催された。また、社会を明るくする運動に対する内閣総理大臣からのメッセージも披露され、代読した大竹地区保護司会の西川会長から大竹市青少年非行防止実行委員会委員長の入山市長へメッセージが手渡された。

壇上で発表する玖波中3年生の白石翼さん(右)、
小方中学校3年生の淵上ゆめかさん(中)、
大竹中学校3年生の難波佑妃さん(左)

7
8



手話を交えた大合唱



生徒の思いに応え のぼり旗を寄贈

大竹中学校



6/26

「のぼり旗」の寄贈を受け、喜びの表情を見せる生徒会。

「のぼり旗」などを使って、より良い学校づくりに取り組みたいとの大竹中学校の生徒会の思いに応え、NPO法人ハローの仲間が、「のぼり旗」を寄贈した。

生徒会長の桐山咲愛さん(中学3年)は「部活動の大会や大竹駅伝などの校外活動で、大切に使用させていただきます」と生徒を代表してハローの仲間感謝の気持ちを伝えた。

「NPO法人ハローの仲間の代表の田端さんから生徒を代表して「のぼり旗」を受け取る桐山さん。



7/8

笑顔で話をしてくれる
宮本さん(左)と浜先さん(右)。

完成した下敷きを手にみんなで写真。

完成した下敷き

中学生から小学生へ寄贈



「きを(お)つけよう」 で気を付けて

大竹中学校

子どもたち一人ひとりが気を付けて、非行を防いでもらおうと、市内各小学校に寄贈する非行防止合言葉「きを(お)つけよう」の下敷きを少年補導協助力員連絡協議会、大竹警察署、大竹中学校「ものづくり部」が一緒に作成した。

ものづくり部副部長の浜先海翔さん(中学3年)、2年生代表の宮本小太郎さん(中学2年)は「みんなで作成すると早く作れた。一枚一枚心を込めて作ったので、大切に使用してほしい。今後も機会があればつくりたい。」と下敷きを作った感想を笑顔で話してくれた。

作成した300枚の下敷きは、7月12日に各小学校に寄贈された。

7/12



みんなで記念撮影